



D24Hを活用した 災害時健康危機管理研修 ～組織編～

芝浦工業大学 市川学

m-ichi@sic.shibaura-it.ac.jp



研修の到達目標

1. 【講義】 D24Hの何となくの仕組みがわかる
2. 【演習】 情報システムから初動に必要な情報が分析できる
 - 保健所現状報告システムの入力値
 - 震度分布・停電・断水の情報
3. 【演習】 避難所の開設状況・避難者数から巡回計画を考えることができる
 - 保健所/市町にきた支援班数
 - 実際に入力されてくる時間感を得る
4. 【演習】 入力されたラピッドアセスメントの情報から保健・医療・福祉の支援体制を考えることができる

本資料には、本庁・保健所・市区町村の視点での演習内容が指示されています。
研修参加者の所属に応じて演習内で実施する内容を調整してください。

【初動】

【初動】

1. 災害発生（地震想定）
2. **CSCA** のCS（Command & Control + Safety）
 - 本庁：保健医療福祉調整本部の設置と安全確認
 - 保健所：本部設置と安全確認
 - 自治体：災害対策本部 の設置と安全確認
3. **CSCA** のC（情報収集）
 - 本庁：本庁の防災システム & D24H & メディア & 災害対策本部 & 保健所現状報告システム & etc
 - 保健所：D24H & メディア & etc + 保健所現状報告システム入力
 - 自治体：D24H & メディア & 災害対策本部 & etc
4. **CSCA** のA（初動時における評価）
 - 本庁：医療圏・保健所管轄 ごとの概況把握、保健医療福祉需要の予測
 - 保健所：管轄市区町村ごとの概況把握、保健医療福祉需要の予測
 - 自治体：小（中）学校区ごとの概況把握、保健医療福祉需要の予測

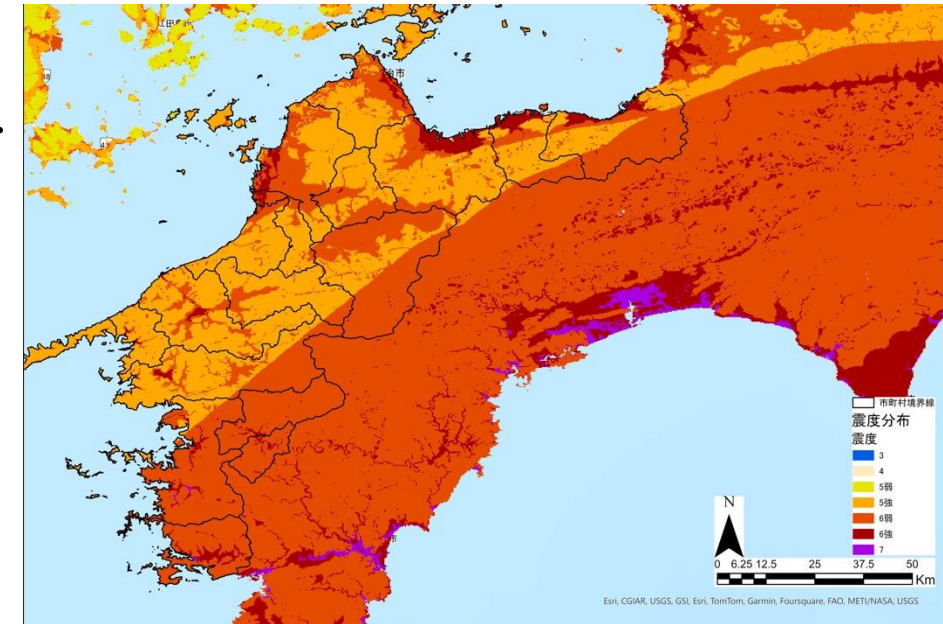
【初動】 **CSCA** のCS (Command & Control + Safety)

- Command & Control 【本庁・保健所・自治体 共通】
 - 本部長（責任者）、本部組織を作る（組織図記載）
 - 決められた方法でCommand & Controlを実施
 - アクションカードがある場合はアクションカードに従う
 - DHEAT基礎編の資料を活用する
 - 本部設置要領に従う など
 - 応答が必要な場合は、付録の意思決定表を用いてランダム性を導入
 - 使い方の例1) 本部長になる方に連絡を取る→2値判定→目=1→連絡取れた！
- Safety 【本庁・保健所・自治体 共通】
 - 建物内の安全確認→震度と照らし合わせ危なさそうなところを確認→被害を想定する（見回りAさんとBさんでじゃんけん、被害の有無を決める）
 - 今日、災害が起きたとして本部活動できる人？を本当に聞いてみる→何%の人が災害対応をしてくれるだろうか？

特に、本部及び災害対応できる組織の人数を把握しておくことは実災害時に生きる

【初動】 CSCA のC (Communication(情報収集))

- 初動時の情報収集（あまり情報はありませんが）
- 情報収集源【本庁・保健所・自治体 共通】
 - D24H & メディア & その他
 - 本庁
 - 都道府県の災害システム & 災害対策本部 & etc...
 - 保健所現状報告システムの確認
 - 保健所
 - 都道府県の災害システム & etc...
 - 保健所現状報告システムへ入力
 - 自治体
 - 災害対策本部 & etc...



**D24Hのアクセス情報は付録を参照
ここでは、震度分布を表示してみましょう**

D24H Webへのアクセス

- <https://www.d24h.mhlw.go.jp/>
保健所現状報告システムと同様のID/Passwordを使用
- 災害時は、アカウントを持っていない組織に対して、
県庁から一次アカウントが発行されることもあります。



こんにちは、shibaura-it@d24h.mhlw.go.jp さん | ログアウト

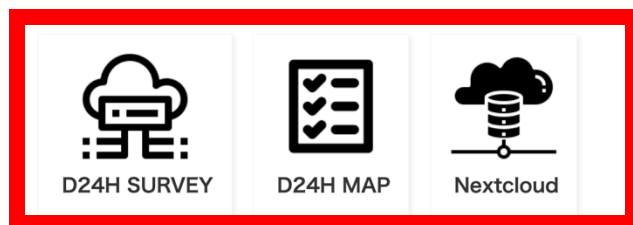


←こんな画面が出ればOK

災害時保健医療福祉活動支援システム

D24H

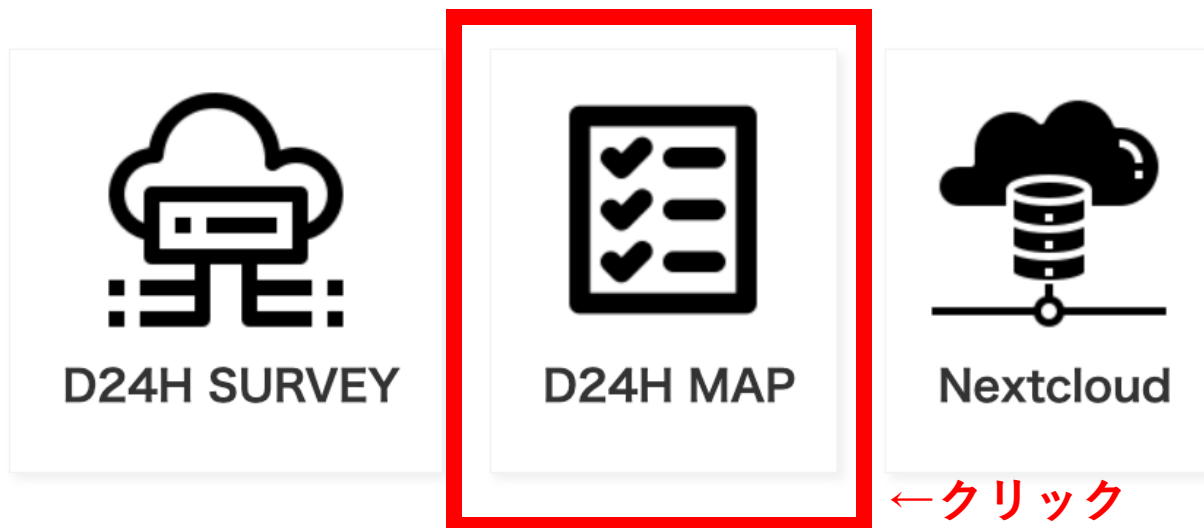
Disaster Digital information system for Health and well being



←使用する連携アプリをクリックしてください

D24H Mapへのアクセス

- <https://www.d24h.mhlw.go.jp/>
保健所現状報告システムと同様のID/Passwordを使用（@以降不要）



D24H Mapへのアクセス

ホーム ギャラリー マップ シーン グループ コンテンツ 組織

←①クリック

←②クリック

↑③クリック

ArcGIS Enterprise

D24H Dashboard Main

作成者: admin

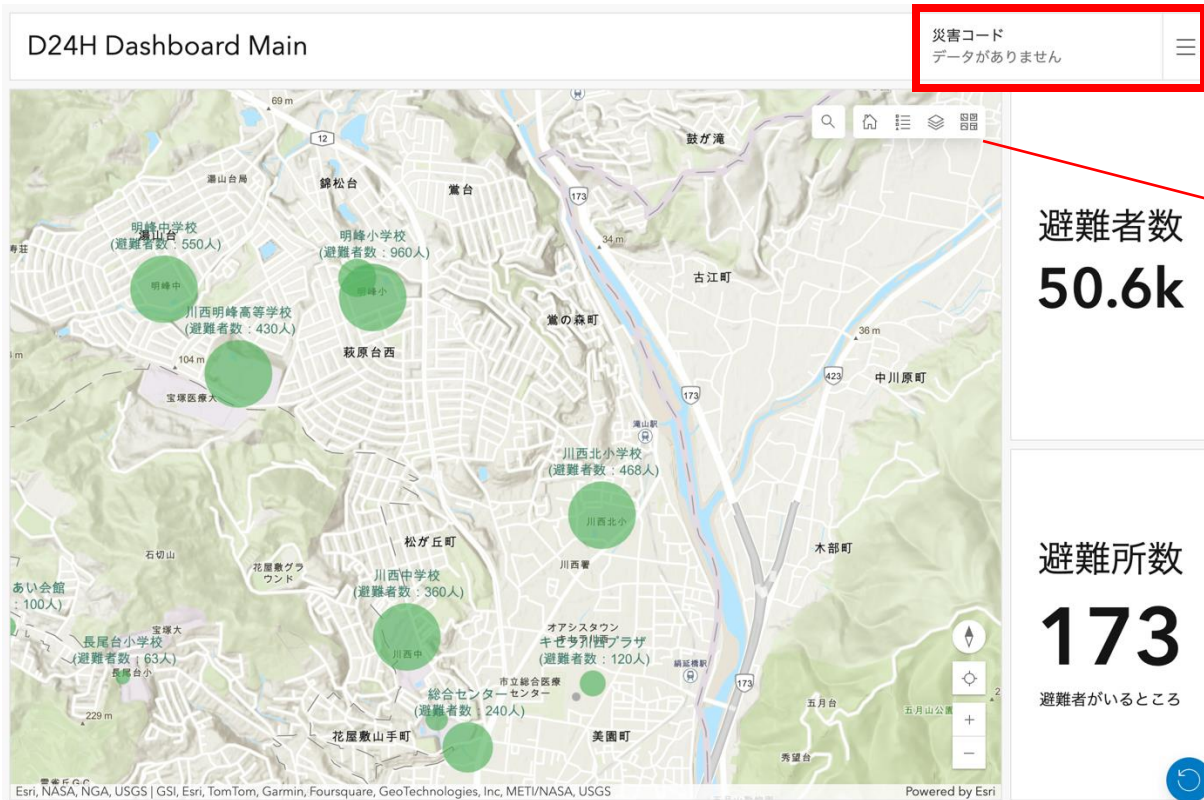
最終更新日: 2025年3月2日

デスクトップ

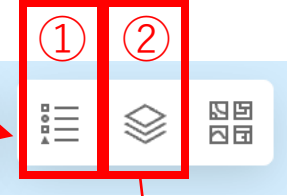
ホーム ページの編集

<https://arcgis.d24h.mhlw.go.jp/portal/apps/dashboards/index.html>

D24H Mapで見れる情報



←最初に災害コードを選択してください！



- ①凡例
- ②レイヤー（座布団）
 - 震度分布/
避難所情報/停電状況
/EMIS情報など



- カーソルを重ねて
目のマークを表示
 - 表示
 - 非表示

【初動】保健所現状報告システムへ入力

本庁職員の皆さんへ

各保健所からの入力を待ちましょう

保健所職員の皆さんへ

1. 自分の保健所の情報（紙）を手に入れましょう
2. 紙に書いてある内容をよく読みましょう
3. 保健所現状報告システムへ入力しましょう

自治体職員の皆さんへ

今後、自治体（保健センター）にも導入が予定されています。保健所職員さんの画面を見せてもらいましょう。

愛媛県 宇和島保健所
愛媛県宇和島市天神町 7-1

【震度情報】

震度 6 強

【ライフラインの状況】

電気	使えない
水道	使える
ガス	使えない

【通信手段の状況】

通信（一般）	使える
--------	-----

- 上記の情報を参考に、保健所内における安全確認を行いましょう。
- 震度を参考にして、保健所内で危険が起ころうな場所について被害を考えてみましょう（例：本棚が倒れる、倉庫がもので散乱した など）
- ライフラインの情報を参考に、電子機器や上下水道の影響を考えましょう。
- また、現在、保健所に出動している職員から、このような被害状況のときには、保健所での災害対応に協力できるか聞いてみましょう（家庭の事業で帰らねばならない人もいます。）

以上の安全確認、職員の確保の結果を保健所現状報告システムで報告しましょう。

作成元：芝浦工業大学 市川学(m-ichi@sic.shibaura-it.ac.jp)

保健所現状報告システムのアクセス情報は付録を参照

【初動】 CSCA のA (Assessment)

- 情報収集源の情報より、以下を考えてみましょう
 - 本庁：医療圏・保健所管轄 ごとの概況把握、保健医療福祉需要の予測
 - 保健所：管轄市区町村ごとの概況把握、保健医療福祉需要の予測
 - 自治体：小（中）学校区ごとの概況把握、保健医療福祉需要の予測
 - + 地域トリアージ

地域名 (医療圏or保健所or学校名)	トリアージ (受援側or支援側or—)	トリアージ 理由	医療需要 予想	保健需要 予想	福祉需要 予想
〇〇医療圏	受援側	震度7を観測している地域あり		高齢者が多い	
〇〇市区町村	支援側	震度も小さく被害が少ないことが予想される		成年が多いのでそこまで出ない予想	高齢化率高い
〇〇小学校	—	被害は出ているだろうが支援が必要なほどではない			

表形式で地域マネジメントをしてみましょう
(ホワイトボードにまとめます)

【初動】 CSCA のA（Assessment）

- 本庁向けアウトプット

地域名 (医療圏or保健所or学校名)	トリアージ (受援側or支援側orー)	トリアージ 理由	医療需要 予想	保健需要 予想	福祉需要 予想
〇〇保健所	受援側	震度7を観測 している地域 あり		高齢者が多い	

【初動】 CSCA のA (Assessment)

- 保健所向けアウトプット

地域名 (医療圏or保健所or学校名)	トリアージ (受援側or支援側orー)	トリアージ 理由	医療需要 予想	保健需要 予想	福祉需要 予想
〇〇市	支援側	震度も小さく 被害が少ない ことが予想さ れる		成年が多いの でそこまで出 ない予想	高齢化率高い が心配はない 予想

【初動】CSCAのA（Assessment）

- 自治体向けアウトプット

地域名 (医療圏or保健所or学校名)	トリアージ (受援側or支援側orー)	トリアージ 理由	医療需要 予想	保健需要 予想	福祉需要 予想
〇〇小学校	ー	被害は出ているだろうが支援が必要なほどではない		高齢者が多い	

【発災後～24H】



【発災後～24H】 状況説明

- 保健所から管轄市区町村へリエゾンが出され、保健所と市区町村の連携体制が整いました。
- 自治体では救護所の設置の準備が進んでいます。
- 地震の規模（震度）、停電や断水、避難所の開設状況と避難者数の速報も手に入りました。
- 本庁からは、準備が整い次第、D24Hへ避難所ラピッドアセスメントシート情報の入力依頼がかかっています。
- 災害救助法の適用は決まっています
- DMATはすでに本庁に医療調整本部、災害拠点病院に活動拠点本部を立ち上げ（一部立ち上げ中）しました。
- 厚労省よりDHEAT及び応援保健師の必要性について調査がきています

【発災後～24H】 演習内容

本庁職員の皆さんへ

1. 保健医療福祉調整本部会議を開きましょう
 - ・保健・医療・福祉の各支援チームの動きを把握しましょう
2. 全体で必要なDHEAT・応援保健師の数を取りまとめるとともに配分想定を考えましょう
3. 今後入ってくる支援チームを把握し、特に保健と福祉で何をやってもらうか考えましょう

保健所職員の皆さんへ

1. DHEATは必要か考えましょう
2. D24Hへ避難所の情報を入力するにあたり、管轄市区町村内でどのくらいの人的資源が必要になりそうか考えましょう
 - ・ここでは職種を絞る必要はありません。
 - ・発生後～7日目で、避難所を一通り巡回し、ラピッドアセスメントシートの情報を取得するのにどのくらいの支援チーム数が必要か考えてみましょう
 - ・発災3日後ぐらいから取り始めることを想定します

自治体職員の皆さんへ

1. 応援保健師はどのくらい必要か考えてみましょう
2. 行政の救護所はどこに設置したら良いか考えてみましょう

【発災後～24H】情報源

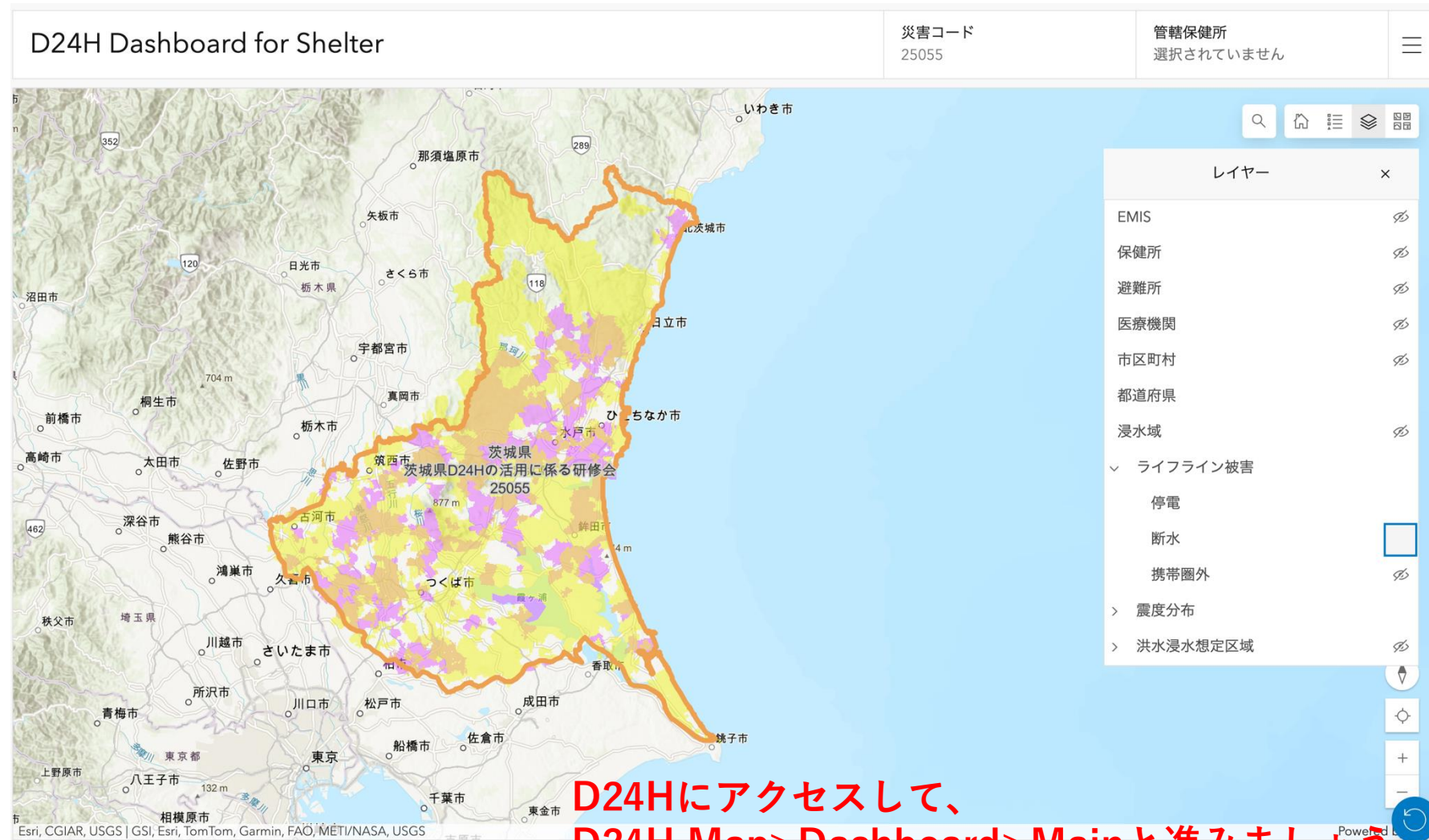
- D24H MAP
 - 震度分布、停電断水地域
 - 避難所及び避難者数の分布
 - EMIS医療機関の支援要否
- D24H Survey
 - EMIS緊急時入力
- 災害対策本部資料
 - 震度分布地図
 - 市区町村ごとの集計情報

取得できる情報と既知の情報（人口、世帯数、高齢者率、要介護認定者数、医療機関の数）から対応方針を検討する

考え方 震度7の地域はどのような地域か？
停電の地域は高齢者が多い？
など

表形式で地域情報を整理しましょう
次ページ以降のスライド参照
（ホワイトボードにまとめます）

D24H Map Dashboardで避難所の確認



D24Hにアクセスして、
D24H Map>Dashboard>Mainと進みましょう
震度分布の中のメッシュ、停電、断水、避難所を表示させましょう

【発災後～24H】

- 本庁向けアウトプット

地域名保健所ごと	被害概況	医療対応方針 (DMATに聞く)	保健対応方針	福祉対応方針	DHEAT数	支援チーム数 (避難所巡回のため)
〇〇保健所					高齢者が多い	
〇〇保健所					成年が多いのでそこまで出ない予想	高齢化率高い
〇〇保健所						

【発災後～24H】

- ・保健所向けアウトプット

地域名 市区町村ごと	被害概況	医療対応方針 (DMAT/三師会に聞く)	保健対応方針	福祉対応方針	支援チーム数 (避難所巡回のため)
〇〇市					
〇〇市					
〇〇町					

【発災後～24H】

- 本庁向けアウトプット

地域名 学区ごと	被害概況	医療対応方針 (医師会に聞く)	保健対応方針	福祉対応方針	支援チーム数 (避難所巡回のため)
〇〇小学校					
〇〇小学校					
〇〇町					

【発災後3日目】



【発災後3日目】 状況説明

- DMATは医療機関の支援中
- DMATはその他、さまざまな依頼を受けて対応検討中
- 日赤救護班、DHEAT、応援保健師、JMAT、JDA-DAT、DICT、DPAT、JRATなどなど多くの支援チームが被災地に集まり始めている
- 避難所の避難者数は判明している
- 支援チームの協力を得てラピッドアセスメントシートを使った状況調査をこれから行う

【発災後3日目】 演習内容

本庁職員の皆さんへ

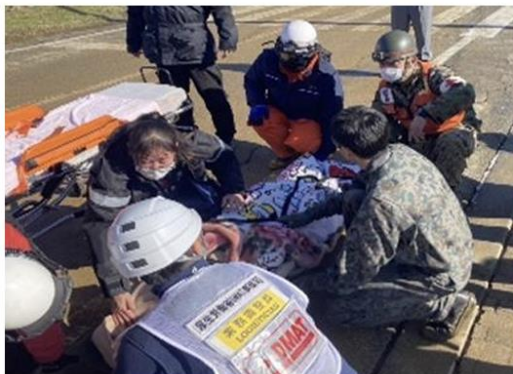
1. 保健医療福祉調整本部会議を開きましょう
 - ・保健・医療・福祉の各支援チームの動きを把握しましょう
2. 7日目までを見据えて保健所ごとに
概況・方針・他支援チームへのお願いごとを考えてみましょう

保健所職員の皆さんへ

1. 管轄市町村への支援チーム（保健師・救護班・その他）の
分配を考えましょう（ラピッドアセスメントシートを収集するために）
（入ってくる支援チーム数は「活動予定の支援チーム」参照）
2. そのほかに、支援チームに期待したいことを考えましょう

自治体職員の皆さんへ

1. 避難所の巡回計画を考えましょう
（ただし、巡回に出せるチーム数に限度があります）
 - ・中学校区ごとにトリアージしてみましょう
 - ・具体的な巡回計画を考えてみましょう



DMAT現場活動（患者搬送）



保健師による避難所巡回（輪島市）



1.5次避難所内に設置したDWAATによる「なんでも福祉相談コーナー」

DMAT（ディーマット：災害派遣**医療**チーム）
Disaster Medical Assistance Team

DPAT（ディーパット：災害派遣**精神医療**チーム）
Disaster Psychiatric Assistance Team

JMAT（ジェイマット：日本医師会災害**医療**チーム）
Japan Medical Association Team

JDAT（ジェイダット：日本災害**歯科支援**チーム）
Japan Dental Alliance Team

DHEAT（ディーヒート：災害時**健康危機管理**支援チーム※） ※保健所等の指揮調整機能支援
Disaster health emergency assistance team

DWAT（ディーワット：災害派遣**福祉**チーム）
Disaster Welfare Assistance Team

JRAT（ジェイラット：一般社団法人 日本災害**リハビリテーション**支援協会）
Japan Disaster Rehabilitation Assistance. Team

JDA-DAT（ジェイディーエーダット：日本**栄養士**会災害支援チーム）
The Japan Dietetic Association-Disaster Assistance Team

DICT（ディーアイシーティー：災害時**感染制御**支援チーム）
Disaster Infection Control Team

日赤救護班（日本赤十字社）

保健師等チーム（自治体職員）

等

活動予定の支援チーム（3日目）

保健所名	DMAT (20隊)	DPAT (5隊)	DHEAT (5隊)	保健師チーム (15隊)	日赤救護班 (15隊)	その他支援チーム (5隊)
AA保健所	3	1	1	3	2	1
BB保健所	6			1	1	
CC保健所	2	1	1	2	2	1
．．．				1	1	
LL保健所	5	1	1	1	1	1
MM保健所	1			1	1	

今後（7日目までに）到着する支援チーム数

保健所名	DMAT (170隊)	DPAT (25隊)	DHEAT (40隊)	保健師チーム (30隊)	日赤救護班 (40隊)	その他支援チーム (30隊)
AA保健所						
BB保健所						
CC保健所						
．．．						
LL保健所						
MM保健所						

【発災後3日目】

- 本庁向けアウトプット

地域名保健所ごと	概況	方針	他チームへの お願い事と理由	備考
〇〇保健所				
〇〇保健所				
〇〇保健所				

【発災後3日目】

- 保健所向けアウトプット

複数市区町村に跨いだ配分もOK
ラピッドを取るのは基本線。そのほかに何かあれば

地域名自治体ごと	医療チームの分配 (DMAT依存)	保健チームの分配 とお願いしたいこと	日赤救護班の分配 とお願いしたいこと	その他支援チームの分配と お願いしたいこと
〇〇市				
〇〇市				
〇〇町				
〇〇村				

【発災後3日目】

- 自治体向けアウトプット

巡回名	巡回計画 具体的にどの地区を回ってもらうか？1避難所＝1時間計算
〇〇	
〇〇	
〇〇	
〇〇	

【発災後7日目】



【発災後7日目】 状況説明

- DMATによる医療機関支援は目処がついている
- DMATはチーム数を活かして保健・福祉の需要にも対応してくれている。
- 日赤、応援保健師、そのほか支援チームの協力を得て避難所ラピッドアセスメントシートの情報がD24H Surveyに集まっている
 - 1回は避難所からラピッドアセスメントシートの情報が送信済
- 全国から支援チームが被災地で活動中（自衛隊含む）
- 各支援チームから専門の調査をしたいとの意向を受けている
 - 例）DICTが感染症調査をしたい
 - 例）JDA-DATが食事の提供状況を調査したい
 - など

活動予定の支援チーム（7日目）

保健所名	DMAT (170隊)	DPAT (25隊)	DHEAT (40隊)	保健師チーム (30隊)	日赤救護班 (40隊)	その他支援チーム (30隊)
AA保健所						
BB保健所						
CC保健所						
．．．						
LL保健所						
MM保健所						

【発災後7日目】 演習内容

本庁職員の皆さんへ（保健所ごとに）

1. ラピッドアセスメントシートの継続の有無を考えましょう
2. 健康危機管理需要の需要を考えてみましょう
3. 専門の支援チームの必要性和実施可否を考えてみましょう

保健所職員の皆さんへ（管轄する市区町村ごとに）

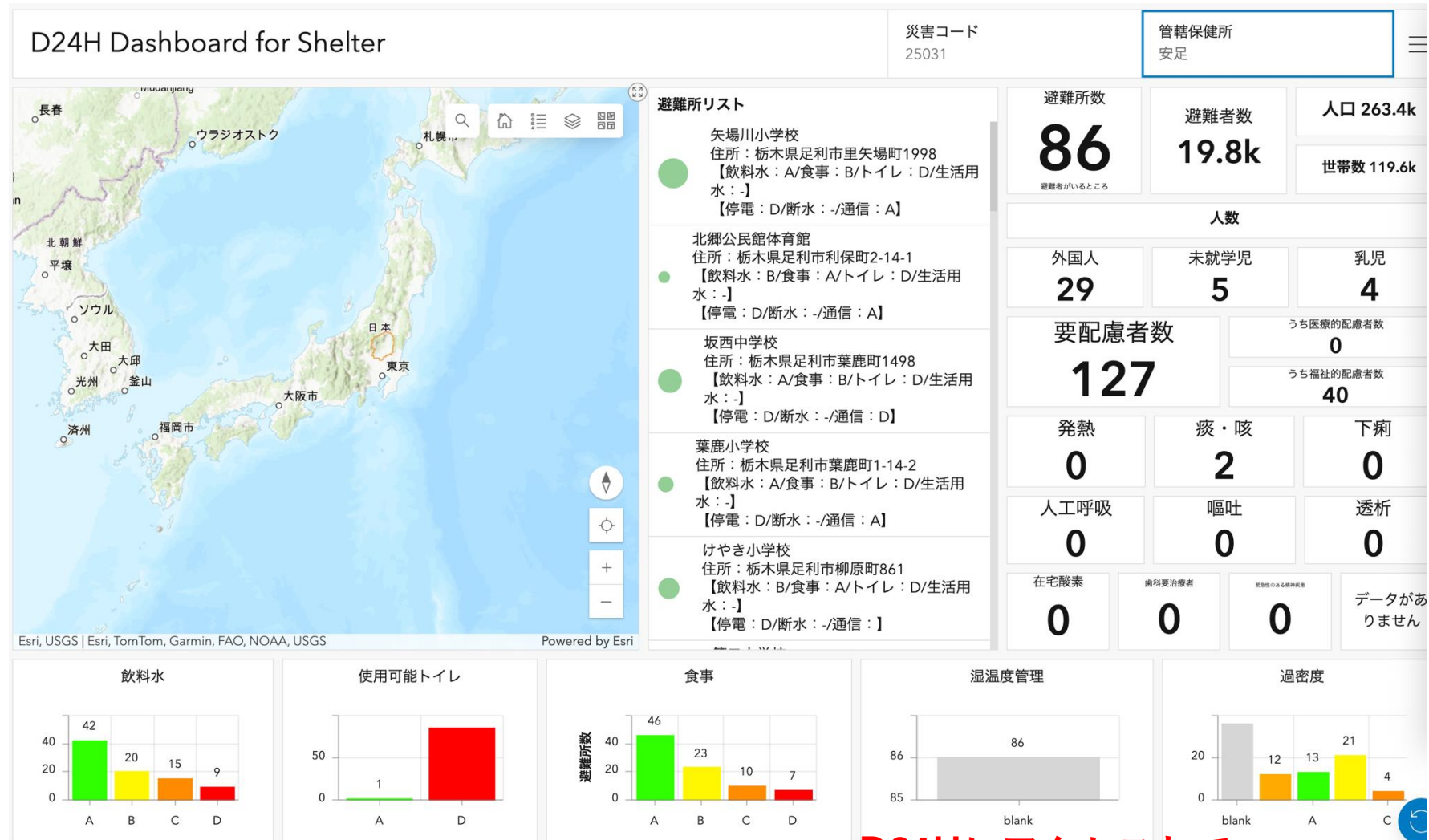
1. ラピッドアセスメントシートの継続の有無を考えましょう
2. 健康危機管理需要の需要を考えてみましょう
3. 専門の支援チームの必要性和実施可否を考えてみましょう

自治体職員の皆さんへ

1. 健康危機管理を行なっていく上で、D24H Survey 避難所情報のどの情報に着目していくと良いか考えましょう
2. 注視した方が良さそうな避難所をピックアップしましょう

避難所の情報は D24H Surveyから取得しましょう

D24H Map Dashboardで避難所の確認



D24Hにアクセスして、
D24H Map>Dashboard>Shelterと進みましょう

D24H Surveyへのアクセス

- <https://www.d24h.mhlw.go.jp/>
保健所現状報告システムと同様のID/Passwordを使用



D24H Survey閲覧の主な使い方①

D24H SURVEY アセスメント 受信データ 平時管理 緊急時管理 マスタ管理 D24H 管理者

アセスメント管理

アセスメント一覧

▼絞り条件

災害: 24126: 群馬県 避難所アセスメント・モニタリング研修
 アセスメント帳票: 避難所ラピッドアセスメントシート保健医療版20210907
 都道府県: --未選択--
 市区町村: --未選択--

調査日時: yyyy/mm/dd
 緊急事項・メモ等: --未選択--
 施設の状態: --未選択--
 表示設定: ☒ 全項目表示 ☐ 自動リロード

表示件数: 10 件

調査日時	施設名	施設所在地	電話番号	調査者氏名	調査者所属	電話連絡先	避難所運営組織	代表者氏名	避難者数(人)*A	*Aのうち男性	*Aのうち女性	食事提供人数*B	避難所以外の避難者数	昼間人数	夜間人数	車中泊人数	75歳以上	未就学児	乳児	飲料水	食事	使用可能トイレ	電気	ガス	生活用水	固定電話	携帯電話	衛星電話	データ通信	救護所設置	医療チームの巡回
2024-12-11 14:55:39	しかた小学校	-	-	-	-	-	-	D	650	-	-	650	-	200	650	-	50	20	-	D	D	D	A	A	C	A	?	?	?	?	A
2024-12-11 14:58:08	おおもと町プラザ	-	-	※	※	-	D	※	58	27	31	0	-	10	58	-	3	2	-	D	D	D	D	D	D	A	D	A	D	A	
2024-12-11 15:04:38	せいきばし小学校	-	-	※	※	-	?	※	700	350	350	-	-	-	-	-	-	-	-	B	B	D	?	?	D	A	?	A	?	A	
2024-12-11 14:55:01	きょうばししょう小学校	※	※	※	※	-	-	-	800	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	D	C	D	D	?	D	A	D	?	A	A	
2024-12-11 14:56:07	おくだ中学校	-	-	※	-	-	A	※	287	116	171	-	-	-	-	-	-	2	2	A	D	D	A	A	A	?	?	A	C	D	

全5件中 1件から5件を表示

前へ 1 次へ

- 災害コードを選択
- 帳票を選択
- 市区町村を絞り込む
- 項目名をクリックするとソート
 - 昇順or降順
 - 複数項目でのソート機能はない
- DLでExcelファイル

最新データ
DL

全件データ
DL

最新のものだけ
時系列すべて

D24H Survey閲覧の主な使い方②

D24H SURVEY アセスメント 受信データ 平時管理 ▼ 緊急時管理 ▼ マスタ管理 ▼ D24H 管理者 ▼

アセスメント管理

アセスメント一覧

▼ 絞り込み条件 × Clear

災害: 24126: 群馬県 避難所アセスメント・モニタリング研修 ▼

アセスメント帳票: 避難所ラビッドアセスメントシート保健医療版20210907 ▼

都道府県: -- 未選択 -- ▼

市区町村: -- 未選択 -- ▼

調査日時: yyyy/mm/dd ㊄

緊急事項・メモ等: -- 未選択 -- ▼

施設の状態: -- 未選択 -- ▼

表示設定: ☒ 全項目表示 ☐ 自動リロード

表示件数: 10 ▼ 件

調査日時	施設名	所在地	電話番号	調査者氏名	調査者所属	電話連絡先	避難所運営組織	代表者氏名	避難者数 (人) *	*Aのうち男性	*Aのうち女性	食事提供人数 *	避難所以外の避難者数	昼間人数	夜間人数	車中泊人数	1歳以上	未就学児	乳児	飲料水	食事	使用可能トイレ	電気	ガス	生活用水	固定電話	携帯電話	衛星電話	データ通信	救護所設置	医療チームの巡回
2024-12-11 14:55:39	しかた小学校	-	-	-	-	-	-	-	D																						
2024-12-11 14:58:08	おおもと町プラザ	-	-	※	※	-	-	-	D																						
2024-12-11 15:04:38	せいきばし小学校	-	-	※	※	-	-	-	?																						
2024-12-11 14:55:01	きょうばししょう小学校	※	※	※	※	※	-	-	-																						
2024-12-11 14:56:07	おくだ中学校	-	-	-	※	-	-	-	A																						

- *にマウスカーソルを合わせると
中身確認
- 避難所名をクリックすると
過去の履歴確認

全5件中 1件から5件を表示

操作

調査日時	施設名	所在地	電話番号	調査者氏名	調査者所属	電話連絡先	避難所運営組織	代表者氏名	避難者数 (人) *	*Aのうち男性	*Aのうち女性	食事提供人数 *	避難所以外の避難者数	昼間人数	夜間人数	車中泊人数	1歳以上	未就学児	乳児	飲料水	食事	使用可能トイレ	電気	ガス	生活用水	固定電話	携帯電話	衛星電話	データ通信	救護所設置	医療チームの巡回
2024/12/11 14:58:23	しかた小学校	-	-	※	※	-	-	※	D	650	-	650	-	200	650	-	50	20	-	D	D	D	B	B	D	A	A	?	?	?	A
2024/12/11 14:56:24	しかた小学校	-	-	※	※	-	-	※	A	650	-	650	-	200	650	-	50	50	-	D	D	D	B	B	D	A	A	?	?	D	A
2024/12/11 14:56:09	しかた小学校	-	-	※	※	-	-	※	A	650	-	-	-	200	650	-	50	50	-	C	C	D	A	B	C	A	A	?	A	?	A
2024/12/11 14:55:43	しかた小学校	-	-	※	※	-	-	?	※	650	-	-	-	200	650	-	-	-	-	D	D	D	B	B	D	A	A	?	A	?	A
2024/12/11 14:55:39	しかた小学校	-	-	-	-	-	-	-	D	650	-	650	-	200	650	-	50	20	-	D	D	D	A	A	C	A	?	?	?	?	A
2024/12/11 14:55:31	しかた小学校	-	-	※	-	-	-	?	-	650	-	-	-	200	650	-	50	20	-	C	D	C	A	A	C	A	A	D	A	D	A
2024/12/11 14:54:24	しかた小学校	※	-	※	※	-	-	A	※	650	-	-	-	200	650	-	50	20	-	D	D	D	C	C	D	A	A	?	A	D	A

全15件中 1件から10件を表示

前へ 1 2 次へ

【発災後7日目】

- 本庁向けアウトプット

地域名保健所ごと	ラピッド継続の有無	専門チームの調査	保健所ごとの健康危機管理需要	備考
〇〇保健所				
〇〇保健所				
〇〇保健所				

【発災後7日目】

- 保健所向けアウトプット

地域名自治体ごと	ラピッド継続の有無	支援チーム 専門チームの要望	管轄市区町村ごとの 健康危機管理需要	備考
〇〇市				
〇〇市				
〇〇町				
〇〇村				

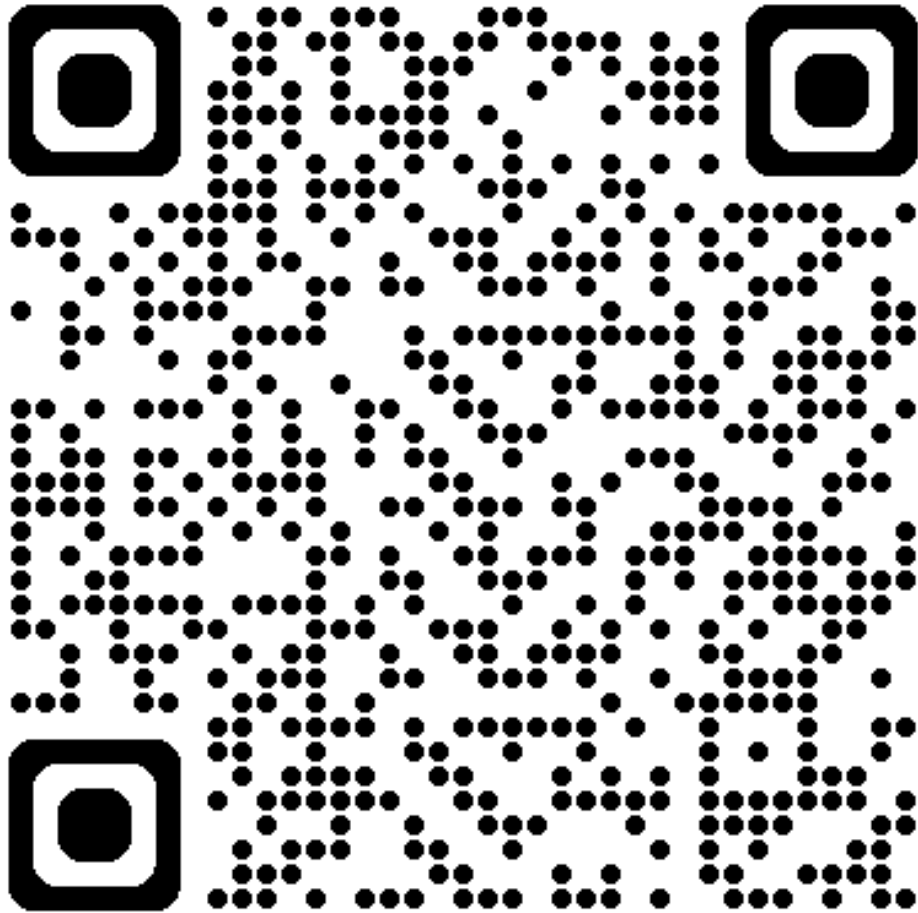
【発災後7日目】

- 自治体向けアウトプット

避難所名	健康危機管理注意点
〇〇避難所	
〇〇避難所	
〇〇避難所	
〇〇避難所	

付録

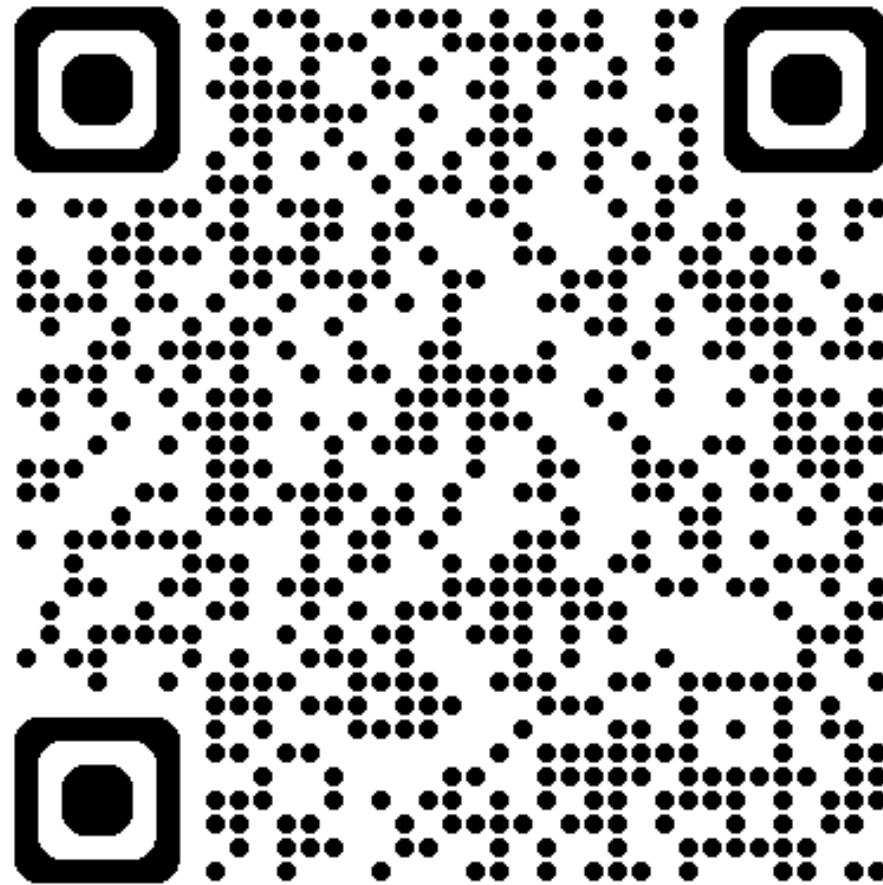
保健所現状報告システム



- <https://survey.kmnit.jp>
- 災害コード:
- 入力を確認する場合は、
災害保健情報システムから
 - <https://www.kmnit.jp/>

災害コード:

D24H Survey
入力用webアプリ



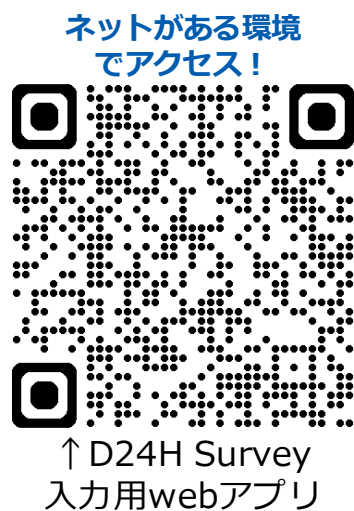
<https://survey.d24h.mhlw.go.jp>

① 入力前準備

※ネットに繋がる環境で行ってください、更新チェックは1日1回朝に行いましょう！

入力前に一度アクセスすれば最新の施設一覧とアセスメントシートが
スマホに保存されて、圏外地域でも使えるようになります

- ① ネットに繋がる環境でアクセスし、画面が表示されるか確認
次の日以降は毎朝「更新チェック」をクリックして更新があるかを確認
- ② アプリ更新が出てこなかったら、入力準備完了
アプリ更新が出てきたら、クリックして更新し、入力準備完了

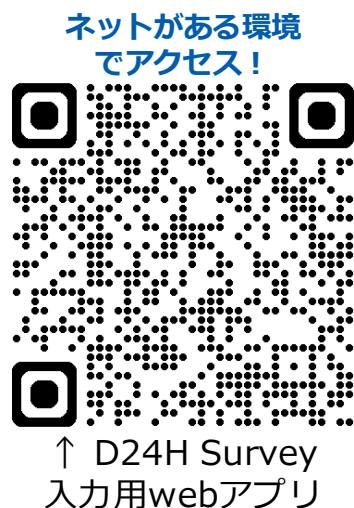


② 避難所で情報収集

※圏外環境でもアクセス可能

出発準備が完了していればアセスメント登録はどこでもアクセス可能

- ③ 各自のタイミングで「アセスメント登録」をクリック
(現地で、紙に記録して後からD24H Surveyに入力でも、OK)
- ④ 途中で入力を中断させたい時は一番の下にある「保存」をクリック！
圏外でもスマホが入力した情報を覚えておいてくれます



この画面が表示されていれば
どこでも情報入力可能



入力途中でも保存すれば安心

② 避難所で情報収集

※圏外環境でもアクセス可能

【途中で保存したアセスメントを確認したい場合】

①

D24H

アセスメント登録

アセスメントシート

未送信/送信済みデータ

更新チェック

< HOMEへ 未送信/送信済みデータ

アセスメント

▲▼日付で並び替え 一括削除モード

Q 災害名で絞込

【令和6年能登半島地震】
兼六小学校
ID : 12 (2024/01/10 14:16:00)

ファイル送信履歴

日時や施設情報から中断していたアセスメントを見つけてください
編集したいアセスメントにある「目のアイコン」をクリック

②

× 閉じる コピーして編集

更新日 : 2024/01/10 14:16:00

選択した施設
兼六小学校

対象種類

避難所

概要
避難所ラピッドアセスメントシート保健医療版20210907

※新規避難所の場合は避難所名と住所、電話番号を記入してください

Q1 施設名
内容を入力してください

Q2 所在地
内容を入力してください

Q3 電話番号
内容を入力してください

※調査者情報

Q4 調査者氏名
内容を入力してください

Q5 調査者所属
内容を入力してください

メモ

上に出てくる
「コピーして編集」
で入力再開

クリックすると確認事項
が出てきます
「閉じる」をクリック

変更箇所を修正して最下部の保存をタップしてください

閉じる

右下にある「メモ」は
アセスメント項目の
「その他の緊急事項」
に反映されます
→聞き取りをしながら
入力したいメモがある
場合、活用ください

③

× 閉じる コピーして編集

Q64 下痢
数値(人数)を入力してください

Q65 嘔吐
数値(人数)を入力してください

※傷病者数

Q66 インフルエンザ
数値(人数)を入力してください

Q67 感染症胃腸炎
数値(人数)を入力してください

Q68 その他緊急事項
メモがあれば記入してください

閉鎖申請 (閉鎖の場合は理由等をメモに記載)
☐ 閉鎖申請する

調査日 現在日時でない場合はのみ修正

R6/01/10 16:56

更新

「更新」をクリックして
アセスメント項目を保存

途中で入力を中断させたい
たい時も、更新！

③ 収集した情報を送信

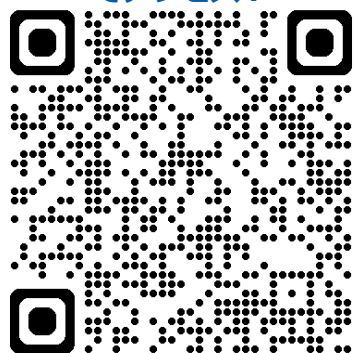
※ネットに繋がる環境で行ってください

調査したアセスメントを送るのは、後からネットに繋がる環境の本部や宿から送信でOK（時間が経ってもスマホに保存されています！完了まであと少し！）

⑤ D24H Surveyを開いて「未送信/送信済みデータ」をクリック

⑥ 送信したいアセスメントの濃い「雲のマーク」をクリック

ネットがある環境
でアクセス！



D24H Survey
入力用webアプリ



③ 収集した情報を送信

※ネットに繋がる環境で行ってください

災害コードを間違えても、エラーがでても、スマホに情報は保存されてるので、再入力不要で送信やり直しOK

⑦ 災害コード「〇〇〇〇〇」を入力（半角で入力）

⑧ 送信完了できたか、確認

※避難所の情報を送るだけの仕組みです
スマートフォンに調査した避難所の
最新情報はダウンロードされません



【送信完了】
登録しました
→サーバに送信完了

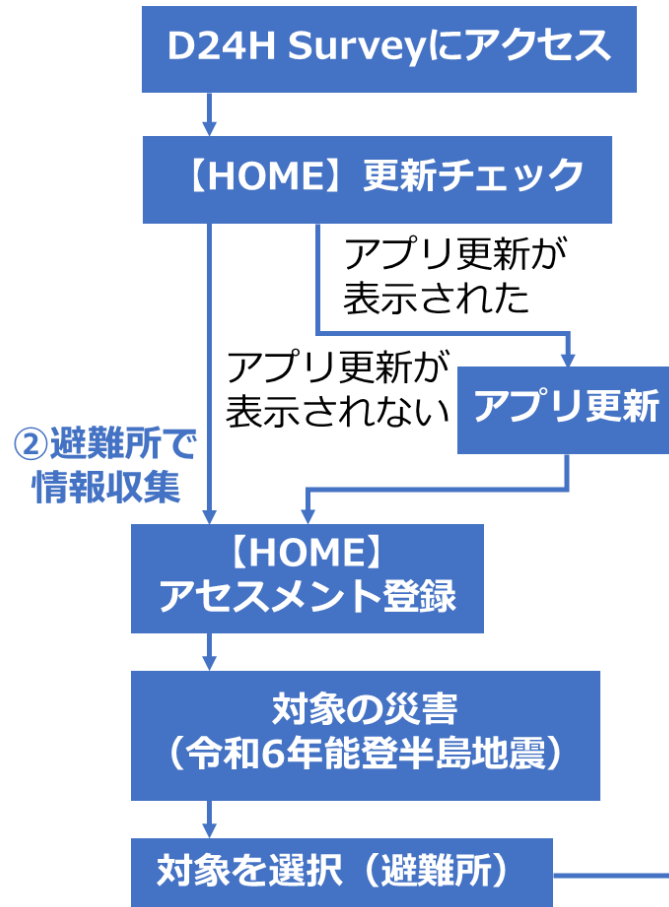


【送信失敗】
エラーが発生しました
→サーバに接続不可（送信失敗）

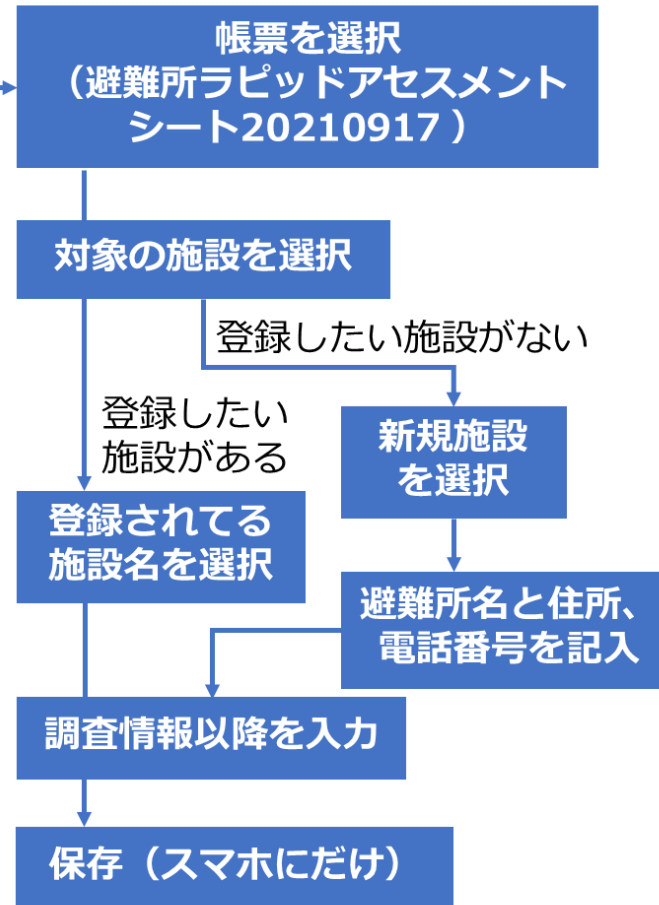
ネット環境が安定している場所で
⑥からもう一度行ってください
（再入力不要・スマホに情報は保存済）

D24H Survey 入力フロー

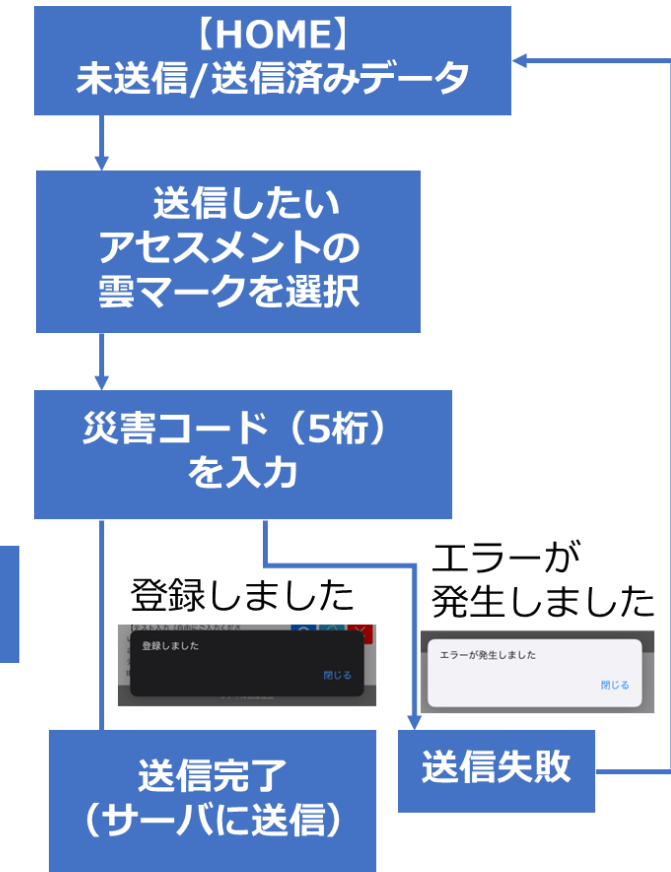
①出発前準備



②避難所で 情報収集



③収集した情報を送信



意思決定表

